

【活用にあたって】

この単元では銀閣・金閣を中心に室町時代に生まれた文化について学習します。そしてその多くが現代まで続き、日本を象徴する文化の一つになっていることを確認します。

伝統ある文化は、格式なども重視される反面、新しい試みも行われ、さらなる発展をとげています。

この記事はまさにそれを象徴するかのような記事です。まず写真に驚き、興味をもって読むことでしょう。発展問題①の答えは記事には出て来ませんが、6年生の1学期に学習しているので、復習の意味で出題してみました。

さらに、茶の湯から生まれた「一期一会」という言葉を意図的に使っている点に注目すると、言葉への理解も深まり学びに広がりが見られると思います。

解答例

問 1 : 浅野川・ビニール製ドーム型・幻想的

問 2 : (金沢)市内の犀川さいかわや水路の水面を映し、コイが泳いだり花びらが水面を流れたりする様子

発展① : 室町

発展② : いつでも、どんな時も相手と同じであっても「一生に一度しかない出会い」ととらえて、出会いを大切にすること。